

議員の眼



吉岡政昭の議会報告 (No. 5)

9月議会・全員協議会 (11月)・決算委員会 (11月)

発行責任者 (吉岡政昭)・住所 (早来大町 1 4 1 - 4 7)

早来ハイヤー後の「対策・提案」を ペーパー (紙切れ) 呼ばわりするのか？

吉岡質問	町長答弁
デマンドバスでは補いきれないものがある。一般質問では提案できなかった【自家用車有償旅客輸送制度】(白タクを一部認めたもの)の検討を10月3日に町長に要望しているが、まだ回答を頂いていない。	吉岡議員から正式な提案を受けたと思っていない。
【正式な提案を受けたとは思っていない】との答弁に驚いた。 (私は町長に提出した【提案】と【要望事項】を読み上げる。)	ペーパーですか、頂いたのは事実です。 吉岡議員から言われなくとも、そうしたことは、ずっとやって検討してきているわけだから、あえて、「吉岡議員から何か提言・提案を頂いて、検討を始めることではない」という意味で言った。

私の感想	「正式な提案を受けたと思っていない。」とか「言われなくともやって来た」「吉岡から言われてやることではない」との答弁。 この答弁からは、他人の(町民からの)意見や提案に耳を傾ける謙虚さや公人としての自覚が全く感じられません。再答弁においても、提案文書を「ペーパー」と呼び「紙切れ」扱いをしました。この答弁から際立って見えるのは、町民の困難さ・つらさから遠いところにいる町長個人の【勝ち気とメンツ】と【反発心】だけです。鼎(かなえ)の軽重を問われることのなきよう祈ります。
------	---

(ある町議の意見)
「あの町長発言は問題だよ。町民からの提言があったとき、すでに考えていることだからと言って回答拒否するのか。」

再建する早来中学校「基本構想費」の 不明朗な「流用」

吉岡質問	町の回答
再建する早来中学校の【基本構想】の予算が【流用】によって224万6千円ついた。4つの選択肢の中から【流用】を選択したのは、議会に報告する必要がない(表に出ない)と判断したからか？	4つの選択肢の中でそのような運用をするというのは、職員としてあるまじき行為だ。私たちはそのような考えで【流用】を行っていない。
それではなぜ、1月31日の臨時議会または3月11日の定例議会で、専決処分又は補正予算を組まなかったのか？	臨時議会にしても1週間前とか2週間前が、申し込みの締め切り日だ。間に合っていれば、そうしていた。

消えない
「流用」
への疑念
今もって
不可解

- ①【締め切り日】には「間に合っていた」はずですが。**
補正予算を組む時は、政策推進課に議案配布日の1週間前目処で予算を提出することになっているようです。
(議案配布は定例議会の10日前・臨時議会の3日前)
そこで計算してみます。3月定例議会は3月11日です。
この日から17日前までに補正予算を提出すれば良いのですから逆算すれば2月22日が丁度17日目になります。
「流用」の伺いを立てたのは、2月12日です。
締め切り日まで、10日も余裕があったじゃありませんか？
- ②決算書の備考欄に「流用」の記載がない。**
決算書の【備考欄】には、支出の名目とともに「予備費充用」あるいは、【流用】など記載されるはずですが、記載がありません。
- ③「流用前の残額」と「支払後の残額」が同じ??**
流用前の残額が725円でした。そこに、224万6000円を流用しました。その後、224万6400円を支払いました。
それなのに、残金が流用する前と同じ725円だったのです。
- ④副町長の【緊急的やむを得なかった】の理由に根拠はない!**
「流用」は「緊急的やむを得なかったから」と副町長は答弁しました。しかし、「基本構想」は4月中に出来ればよく、支払は5月31日に行なわれています。3月定例議会での補正予算で十分間に合いました。

※小笠原議員「なぜ、議会に委託料の説明をしなかったのか。隠蔽(いんぺい)したのか問題」(9月議会一般質問) 同感です。(吉岡)

教育環境研究所が 株式会社であることをなぜ隠すのか？

- 質問 会社みずから「自分の会社の名前」を消すなどは、想像もつきませんか？

早来中学校再建の【基本構想】や【基本計画】には、作成者の会社名「株式会社 教育環境研究所」が書かれていません。
これ自体が不自然ですが、もし、あるとすれば、依頼者（安平町）が、会社の名前を隠すことを【依頼した場合】だけです。

- 質問 【道の駅】の時も、会社名を隠していたのですか？

いいえ、隠していません。「道の駅」建設の時は、それぞれ「ドーコン」「マイダス」と会社名が書かれた報告書を提出していました。当然のことです。

つまり、早来中学校再建の【基本構想】に、224万6400円、【基本計画】には、953万6400円もかけて作ったのに、会社名が消えているのです。

- 質問 なぜ、報告書に会社名を外した（出さなかった）と思いますか？

私にはわかりません。ただ、言えることは、いきさつを含め、会社名を知られたくないという判断があったからだと思います。

- 同じ人物なのに、なぜ、肩書きが違うと思いますか？ 「取締役」が消えています。

これも、わかりません。ただ、言えるのは「取締役」と書くと、「会社だ」とわかる（ばれる？）ので、「それを避けたかった」からだと思います。

- ①早来中学校の【基本設計】を実施する会社選定の時のプロポーザルの選定委員の肩書きが「東洋大学名誉教授」
- ②第1回 学校運営協議会（令和元年6月5日）での講演者としての肩書き「教育環境研究所所長」

「教育環境研究所」というのは、会社名前の前です。
この人物は、この「株式会社 教育環境研究所」の「取締役」なのです。

- 高すぎませんか？【基本構想】224万6400円と【基本計画】953万6400円の値段。

高すぎると思います。苫小牧ウトナイ中学校（H31開校）（11クラス+1）の【基本構想】【基本計画】のいずれも「予算措置をしていない」との回答を頂いています。つまり、**0円です。**どちらも市の担当課で作成した模様。校舎の床面積は、ウトナイ中学校の方が早来中学校再建の3つのどの建設案よりも広いのです。

- なぜ、「株式会社 教育環境研究所」からの値段（請求）が高かったと思いますか？

一番の理由は、会社を決めた時、競争なしで「この1社だけ」と決めたからです。適正な価格にするためには、競争入札が必要です。それをしていなかったからです。

「緑内障患者」の調査すら、今なお、行なっていない！ 「眼底検査」に関する一連の要請を拒否。 「想像力を欠如した」答弁にあきれ。

私は7月12日、健康福祉課の担当参事に下記の内容を要請していました。それを踏まえ、決算特別委員会において実施の確認を求めましたが、拒否されました。

吉岡が7/12に要請した内容	拒否した理由
<ul style="list-style-type: none"> ①町内の緑内障の患者数の把握 ②検査の実施年齢の設定。 ③自己負担の年齢区分と無料の年齢設定」の決定等 ④制度として『眼底検査』の実施の体制づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ①「調査をしていない」という回答のみ。 ②国の方で【やりなさい】という検査が毎年毎年増えている。（だから・・・） ③④緑内障に限らず、重要な病気がある。バランスを取りながらやっていく。（だから、やらない）

私の感想と決意	<p>「緑内障に限らず、重要な病気がある」との答弁。この答弁に「想像力の欠如」を感じます。</p> <p>驚きました。確かに、癌（がん）を始め命に関わる病気はいくつもあります。しかし、直接、命には関わらないが「失明した後の老後の不安、苦しさ、その深刻さ」を理解できるかは、もっぱら、その人の想像力です。</p> <p>調査すらしないのは、怠慢の極み 私の周りに緑内障の人が3人います。身近に3人もいるのだから、割合を考えれば、全町的には、相当数いるのではないかと推測しています。そのうちの一人は片目を失明したそうです。聞いただけでつらく感じます。</p> <p>この問題の解決には、政党・団体の協力を得なければならない段階に入っていると私も思います。近いうちに、政党訪問、団体訪問をするつもりです。</p>
---------	---

トラック2,546台分の追分旭の「汚泥堆肥」、 「重金属が基準を超えているかどうか」がポイント。

トラック2,546台で追分旭地区に運び込まれた大量の【汚泥堆肥】は、未検査のまま長期間、放置されていましたが、10月23日、つくば市の検査機関に送られました。検査結果は11月の末に出ます。結果と経過の解説は次号の【議員の眼】になります。

【成分検査】が、クロ（重金属が含まれている）の場合、「即座に撤去」が必要です。シロ（含まれない）の場合も、町として「適切な処理」が必要です。